

筑波社会科研究

第 2 号



国際理解を深める社会科教育の視点をめぐって…………… 二谷 貞夫 (1)

アメリカ合衆国における社会科論の展開 (8)

— 社会科における市民的資質教育 — …………… 江口 勇治 (11)

「現代社会」をどうするか

— 戦後の高等学校社会科諸科目との比較からの提言 — …………… 永野 広務 (21)

暫定初等科国史教科書「くにのあゆみ」論争について …………… 松浦 利隆 (31)

〈研究ノート〉LANDSAT画像の教材開発およびその地理
教育における授業効果 …………… 梅内 康博 (40)

〈書 評〉小山保郎著『小学校社会科・地理的学習の理 (44)

論と実際』 (朝倉隆太郎)

石山忠造著『小学校社会科教育法』 (横山十四男)

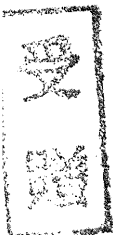
朝倉隆太郎・梶哲夫・横山十四男著『中学校
社会科教育法』 (渋沢 文隆)

〈学会彙報〉昭和56・57年度学会活動報告 (49)

教育研究科昭和56年度 修了生修士論文一覧

筑波大学社会科教育学会

1 9 8 3



筑波大学社会科教育学会会則

(名 称)

第 1 条 本会は筑波大学社会科教育学会と称する。

(目 的)

第 2 条 本会は社会科教育に関する研究を行い、あわせて会員相互の連絡をはかることを目的とする。

(活 動)

第 3 条 本会は前条の目的を達成するために、次の活動を行う。

1. 研究会の開催
2. 機関誌の発行
3. 資料の収集・交換
4. その他必要と認められるもの

(会 員)

第 4 条 本会の会員は、筑波大学の出身者および本会の趣旨に賛同する者で、所定の会費を納入した者とする。

2. 本会に賛助会員をおくことができる。賛助会員は、会の趣旨に賛同し、賛助会費を納める者とする。

(本 部)

第 5 条 本会の本部は、筑波大学教育学系社会科教育学研究室におく。

(役 員)

第 6 条 本会に次の役員をおく。

会 長 1 名 副会長 1 名 評議員 若干名 幹 事 若干名
会計監査 2 名

2. 評議員および会計監査は総会において選出する。
3. 会長および副会長は評議員会で選出する。
4. 幹事は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
5. 役員任期は 2 年とする。ただし再選を妨げない。

(役員の仕事)

第 7 条 会長は本会を代表し、会務を統括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 評議員は評議員会を構成し、重要な会務を運営する。
4. 幹事は幹事会を構成し、会長をたすけて会務を運営する。
5. 会計監査は、本会の会計を監査する。

(顧 問)

第 8 条 本会には顧問をおくことができる。顧問は総会の承認を得て会長が委嘱する。

(会 議)

第 9 条 本会の会議は、総会、評議員会および幹事会とする。

2. 総会は毎年1回会長が招集し、会員の過半数の出席によって成立する。ただし、会員は委任状をもって議決権を他の会員に委任することができる。
3. 必要ある場合、会長は臨時総会を招集することができる。
4. 総会の議決決定は、出席会員の過半数をもって行う。
5. 評議員会は、会長、副会長、評議員をもって構成し、会長の招集によって重要な会務を審議する。
6. 幹事会は会長が招集する。

(会 計)

第 10 条 本会の経費は、会費、寄附金、その他をもってこれに充てる。

2. 本会の会費は総会で定める。
3. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

(会則の改正)

第 11 条 会則の改正は、総会の議を経なければならない。

付 則 この会則は昭和57年2月11日から施行する。

編集後記

『筑波社会科研究』第2号を無事お届けすることができました。本号には第1号と同様に筑波大学の教官2名と修士課程修了生3名の論文・研究ノートが掲載されています。あらたに書評の欄を設けました。

『筑波社会科研究』は社会科教育についての研究と実践の発表する場を求める声にこたえた学会機関誌です。社会科指導の実践的研究をふくめて自由な投稿をお待ちしております。今後は意見の交換の場にしたいと思っております。

編 集 梶 哲 夫
澁 沢 文 隆
森 茂 岳 雄
大 友 秀 明
松 本 敏

筑波社会科研究 第2号

昭和58年2月11日印刷

昭和58年2月11日発行

発行兼
編 集

筑波大学社会科教育学会

事務局

茨城県新治郡桜村天王台1-1-1

筑波大学・教育学系 社会教育学研究室

電 話 0298-53-6822

(代表) 朝 倉 隆 太 郎

印刷所

〒112 東京都文京区大塚1-4-7

甲 文 堂

電 話 03-947-0844

TSUKUBA ANNALS
FOR
THE SOCIAL STUDIES EDUCATION

No. 2

1983

CONTENTS

Articles

- Educational Viewpoint of the Social Studies to Promote International Understanding Sadao NITANI 1
- A Study on the Development of the Theory on the Social Studies in the United States of America (3): Citizenship Education in the Social Studies Yuji EGUCHI 11
- On the Way to cope with "Contemporary Society": A Proposal Made through Comparative Study on Different Courses of Social Studies. Hiromu NAGANO. 21
- On the Controversy over the Provisional Textbook of Elementary Japanese History "Kuni no Ayumi" Toshitaka MATSUURA. . . . 31

Research Note

- LANDSAT Images Used as Teaching Materials and Their Effectiveness in the Geography Teaching Yasuhiro UMEUCHI 40

Book Reviews

- Yasuro KOYAMA: *Theory and Practice of the Elementary Geography Teaching* Ryutaro ASAKURA 44
- Chuzo ISHIYAMA: *Teaching Method for the Elementary Social Studies* Toshio YOKOYAMA
- Ryutaro ASAKURA, Tetsuo KAJI, Toshio YOKOTAMA: *Teaching Method for the Secondary Social Studies* Fumitaka SHIBUSAWA

News from Editorial Board

- Activities of the Association for the Social Studies Education in 1981 – 82 49
- List of the Master Theses Accepted by the Graduate School of Education in 1981

THE ASSOCIATION FOR THE SOCIAL STUDIES EDUCATION
TSUKUBA UNIVERSITY